

平成28年度 北九州市地方独立行政法人評価委員会（第6回）議事要旨

1 開催日時：平成28年7月29日（金） 14：30～16：15

2 開催場所：北九州市役所5階 プレゼンルーム

3 議事内容

（1）平成27年度実績報告に関する質疑応答

ア 大学院における定員充足率の改善について（No. 27）

（委員）様々な広報活動は行われているが、定員充足率は依然低迷したままである。社会の需要との関係を考えて、定員数の見直しや大学院の目的など根本的な検討が必要ではないか。

（大学）社会システム研究科の再編や、学部との連携、留学生の受入れなど細かな取組みは行っている。学内でも根本的な検討をしてはいるが、結論は出ていない。第三期中期計画期間で検討していかなければならない。

イ 管理運営について

（ア）科学研究費及びその他の外部資金の獲得について（No. 40）

（委員）北方キャンパスでは3年に1度の申請を義務付けている。毎年ではなく、猶予を設けているのはなぜか。

研究活動を活発化させるためにも、外部資金で常に一つのプロジェクトを持っているという状態を作ったほうが、大学にとっても教員にとっても望ましいのではないか。

（大学）文系の場合は、研究のスパンが比較的長く、本学の教員評価における研究に対する評価も3年をスパンとしていることを考慮し、3年に1度とした。また、毎年申請を義務化することで、申請が形式化してしまうのではないかという懸念があり、今後、研究を活性化する方向での検討が必要だと考えている。

（イ）リスクマネジメント体制について（No. 70）

（委員）一応のリスクマネジメント体制は構築されているが、具体的な対策が不足している気がする。あらゆるリスクを想定し、対応できるようにすべきである。平成27年度実績に関する評価とは別の話であるが、ご検討いただきたい。

（大学）留学する学生への事前研修などは実施しているが、他大学が実施しているシミュレーション訓練等の具体的な取組みにはいたっておらず、先駆的な他大学の取組みを参考に、対応を検討したい。